

2025 年版U－1 5男子適用規則

2025 年度版県内内規（中学校男子）

群馬県中体連体操競技部 R7 年度（2025・4月～）

1. 技のグループ得点について

U－1 5規則

1 グループにつきC難度以上で 0.50。B 難度A難度は 0.30

群馬県内規則

1 グループにつき B 難度以上で 0.50。A 難度は 0.30

※各種目のグループ I については、一般規則通りA難度以上で 0.50 を与える。

2. 終末技の着地加点について

一般規則

あん馬を除く5種目で、C難度以上の終末技（跳馬は宙返りを伴う技）で着地を止めた場合、D 審判によって 0.10 の加点が与えられる。

群馬県内規則

あん馬を除く5種目で、B 難度以上の終末技（跳馬は宙返りを伴う技）で着地を止めた場合、D 審判によって 0.10 の加点が与えられる。

3. ゆかの規則について

U－1 5規則

ゆかにおいて、2回宙返り技を実施しなくてはならない。実施しなかった場合のNDは 0.10 とする。

群馬県内規則

上記の項目を削除

4. 跳馬の規則について

U－1 5規則

競技方法：1 跳越

群馬県内規則

競技方法：2 跳越し、良いほうの得点を採用 助走のやり直しは1 回のみ（-1.0）

5. 鉄棒の規則について

群馬県内規則

鉄棒において次の技を特別要求（種目特有の要求）として演技構成に入れること。

要求を満たさない場合は各々0.50 のND とする。なお、6 技に入れる必要はない。

- ・前方車輪
- ・後方車輪

6. 外部指導者について

県外の大会ならびに群馬県の他の種目では、外部指導者のベンチ入りが可能になっているが、県内大会においては、大会役員や審判にあたる顧問がフロアにおりると大会運営に支障をきたすため、生徒のみがチームリーダーを務めることとする(チームリーダーの制限については、大会要項を参照)。

顧問、外部指導者は、1 種目目のあいさつとともに会場から退席する。

7. 地域クラブ活動の参加の特例について

令和7年度の総体および新人大会は、同一の所属団体からの出場とする。